

今月号は、おもに2011年度に完成が予定されている「新東京タワー」をご紹介します。

「いつでも、どこでも、何でも、誰でもがITの恩恵を」

「見るテレビ」から「使うテレビ」へ

高度情報化推進室から

～那珂川町ケーブルテレビ高度化事業～

Vol.22

アナログ放送は2011年までに終了

2001年7月25日の電波法の一部改正に基づき、現在のアナログ放送は2011年7月24日で終了します。アナログ放送終了後は、デジタル放送のみとなります。引き続き地上テレビ放送を視聴するには、ケーブルテレビに加入するか、地上デジタル放送受信対応のテレビ、チューナー及びアンテナが必要となります。場所によっては、地形や電波の伝搬状況によりデジタル放送波が受信できない場合があります。

CSデジタル放送

CSとは、「コミュニケーション・サテライト（通信衛星）」の略称です。BSデジタル放送がハイビジョン番組を中心に放送しているのに対して、CSデジタル放送では、スポーツ、ニュース、音楽、アニメなどのジャンル別に豊富な番組を提供していることが特徴です。CS放送では、スカパーフェクトTVがテレビ・ラジオで約290チャンネルの番組を放送しています。

中継局を順次開局

2005年に東京タワー及び水戸、平塚、前橋、宇都宮中継局から地上デジタル放送の電波送信が開始され、2006年には、日立、銚子、矢板、沼田、小田原及び秩父中継局で地上デジタル放送が開始されました。馬頭中継局については、2008年3月に開局する予定です。

テレビ塔・中継局

テレビ塔といえば、全国各地にあります。さっぽろテレビ塔、「名古屋テレビ塔」、「福岡タワー」、そして「東京タワー」などが有名なテレビ塔です。

テレビ塔は、電波塔としてテレビやラジオの電波を送信している施設で、大都市の中心部に位置し、電波塔としての機能のほか、展望施設を有していることが多く、観光名所としても人々に愛されています。それに対し、中継局はテレビ塔からの電波を受けて、より遠隔地に電波を送信するための施設です。

地上デジタル放送

電波の有効利用、テレビ放送の高画質化・高機能化を推進するために、地上の電波塔から送信する地上波テレビ放送をデジタル方式で送信する放送サービスのことです。

栃木県内には10ヵ所の中継局があり、那珂川町にも「馬頭中継局」があります。また、県北地区では、矢板市赤滝北高原に「矢板中継局」があり、現在、那珂川町で地上デジタル放送が受信できる予定の中継局は、この2ヵ所だけです。

BSデジタル放送

BSとは、「ブロードキャスティング・サテライト（放送衛星）」の略称で、放送衛星を使ったデジタル信号によるテレビやラジオの放送のことをいいます。高画質・高音質はもちろん、多チャンネル放送やデータ放送が可能であるという特徴をもっています。





新東京タワー（すみだタワー）イメージ図

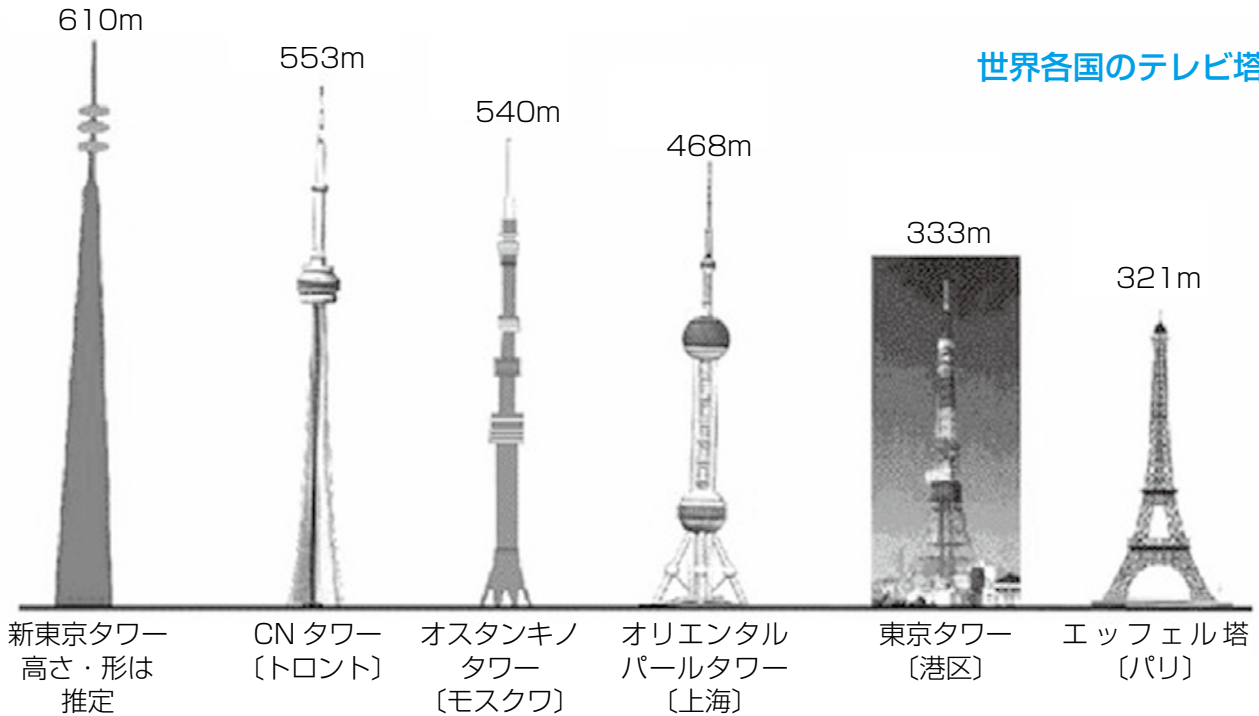
東武鉄道・新東京タワー提供

新東京タワー（すみだタワー）の概要

1. タワーの高さ 約610m
2. 施設の内容 展望施設（第1展望台350m、第2展望台450m）
3. 工事期間 2006年度～2011年度
4. 建設予定地 東京都墨田区押上1丁目

※下記の図は、世界各国のテレビ塔の比較です。

世界各国のテレビ塔



小川地区の全世帯現地調査のお知らせ

小川地区の工事の実施に向けて事業手続きを進めていますが、伝送路敷設工事等の実施設計において、全世帯現地調査を行わなければなりません。

つきましては、委託先の調査員が電柱間の距離や電柱から家屋までの距離を実測します。宅地内に入る場合は、ご了解の上で実測調査をしますので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。調査員は、左記の写真のとおり、黄色い腕章をつけて2人1組で調査します。

○現地調査期間

平成19年6月中旬から7月下旬まで

ケーブルテレビへの加入希望やお悩みのことがありましたらお気軽にご連絡ください。

農林振興課高度情報化推進室 ☎0287-92-1108